

第五期長期計画・調整計画策定委員会 傍聴者アンケート**第14回実施分（平成27年7月24日開催） 自由記載欄****○ 今回の策定委員会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。**

- ・健康・福祉での議論、意見が興味深かったです。武蔵野市は障害者の入所施設がなく、現実性を考えてニーズが何なのかをふまえる等々。健康で住みなれた街で暮らせる事を目標にしていけたら、とても幸福な事だと思う。
- ・委員長の「日本の教育に足りないものは“意志決定と責任”であり、主権者教育だ」という言葉に大変共感しました。MBA教育のように自分の頭で考え、選択・決断をする場が日常生活でとぼしい為、特に自分意見がない、又は自信が持てない人が多いのだと思う。子供たちの教育現場での積極的な取り組みに期待すると共に、親へのアプローチ方法も考えていかないとならない。
- ・吉祥寺図書館の指定管理者制度への導入を図り……。委員もおっしゃってましたが、市民は指定管理に対してあまり理解をしていないと思います。プレイスは大成功とは言えないと思います。本が少ないです。
- ・入所施設のあり方、地域とのかかわりについてもう少し議論があれば、建設的だったのではないのでしょうか。施設も様々です。もちろん僕も施設反対ですが。
- ・文化・市民生活の多様な危機への対応の強化について、この分野は特に市民の方の協力が必要だと思います。市民同士の助け合いも必要になってくるので、市民の関心を高めるべきだと思いました。

○その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。

- ・第五期長期計画・調整計画が市民の皆さんにわかり易く示してほしいです。
- ・オリンピック・パラリンピックスポーツに力を入れることも大切だが、現在の安保関連法案の問題を見ても分かる通り、「教育的内容の充実した武蔵野」「平和・人権に対し尊重し守っていく武蔵野」の特色を今後も力を入れてほしい。市の特色として比較的高学歴で高収入、又は教育熱心な市民が多い事から、他自治体よりも「らしさ」が出せる分野でもあるからだ。
- ・健康福祉の言葉の点、年代 or 年齢、どちらかに統一した方が良いのではないのでしょうか。
- ・公会堂の建て替えを南口の再開発とあわせて進めることには、危惧しています。新公会堂に民間の地権者を引き込むことは、将来にツケを回す（残す）ことになるのでは。
- ・初めての傍聴でしたが、表記や説明の仕方など細かいところまで丁寧に決めていると感じました。

（※文字及び文章はアンケートに記入されていた原文のまま記載しています。）